



第206号

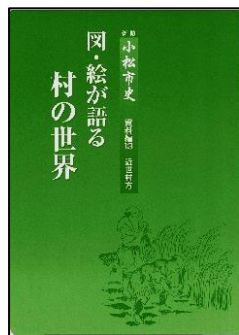
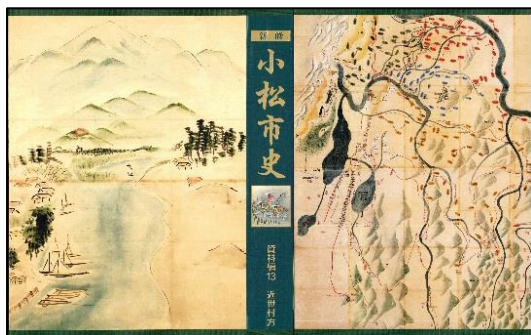
平成 28 年 6 月 1 日
小松市史編纂事務局
へんさんだより

市史へんさん

先月は、曳山子供歌舞伎 250 年本祭が催され、これを応援するがごとく、神社では本神輿が繰り出して町を練り歩き、お旅祭りは大変な賑わいを見せました。この熱気が空にも伝わったのか、翌日は最高気温 31 度の真夏日を記録し、全国で一番暑い日となりました。

この活気ある月に、市史編纂事業も「新修 小松市史 資料編 13 近世村方」が完成し、いよいよ今月より販売開始です。江戸時代の村の様子を知る手掛りとなる資料編です。ぜひご一読ください。

「新修 小松市史 資料編 13 近世村方」 販売中



付録 DVD

【目次】

- 第一章 支配と領域
- 第二章 村況と人々の生活
- 第三章 産業の発展
- 第四章 幕末維新期の小松市域
- 第五章 図表編
- DVD 図・絵が語る村の世界
民家検労図／金平金山絵巻
国絵図・村絵図／村鑑
三州測量図籍／村御印

【本書の内容】

第一章は、慶長 5 年(1600)の関ヶ原合戦後、加賀は前田領となるが、それ以後の小松市域の村支配の様子がわかる史料や税制に関する史料を掲載する。また寛永 16 年(1639)に三藩に分藩するが、その一つ大聖寺藩の支配下に入った小松市域の村支配に関する史料も収録する。

第二章は、小松市域の村々の概況を示す史料を中心に、村での様々な出来事や村人たちの有り様、さらには暮らしに直接関わる史料を収めている。村鑑や巨細帳、道中記、人別帳など、特に粟津温泉の湯治願や薬種効能書は興味深い。

第三章は、市域の産業の展開と発展の様子を示す史料を収録した。市域の産業は実に多様で、農業、漁業の一次産業を基礎に、手工業や鉱山業などの二次産業が活発で、さらに商業や温泉業などの三次産業が活況を呈し、市域の産業発展の様子を見ることが出来る。

第四章は、幕末の外国船の海岸接近に対し、加賀藩では防備のため銃卒が徴発された。その指揮には十村が当たり、防備ばかりでなく、街道を行き来する人の検問にも駆り出された。このことは担当十村の出張記録に残り、この史料を紹介する。藩が余程神経をとがらせていたことが窺える。

第五章は、小松市域における近世村落の状況を、十村組や村高などの変遷を図表にして掲載、村落の概況が理解できる手掛かりとした。

付録 DVD は、本編に載せることの出来なかったビジュアル資料を収録。市域の歴史を視覚的に捉えることが可能になった。今回の目玉資料、北村家本の『民家検労図』は必見。

特別価格 **3,800 円** 〈税込〉(平成 28 年 6 月～12 月)

定価 **5,000 円** 〈税込〉(平成 29 年 1 月～)

【仕様】

B5 判 上製本
布装丁 貼ケース入り
DVD 付 401 頁

小松市史購入方法

お求めの方は、市史編纂事務局へ直接お越しください。また、郵送をご希望の方は、電話、FAX またはメールにてお申し込みください。郵送料については、事務局へお問い合わせください。

『新修 小松市史 資料編 13 近世村方』見どころ



民家検勞図(北村家本)

『新修 小松市史 近世村方編』の見どころをご紹介します。
これまでも近世を知る手掛かりとなる文書史料は、『小松城』、『小松町と安宅町』、『幕領』の中で紹介されてきましたが、今回は慶長5年(1600)9月以降、すなわち関ヶ原合戦以後の村方の史料を対象に収集しました。今回の執筆者には、豊富な研究歴をもち、各地の自治体史編纂に携わってきたベテランの委員を擁し、小松市域の村々の特徴は何なのか、これをメインテーマに、明らかにする史料を追求しました。

村の税率を記した「村御印」には特に注目し、米の石高と年貢率を拾い上げて図表に表し、課せられた年貢がどのようなものであったかを一目でわかるようにしました。

また、生産についても米作以外の諸産業の展開が活発で、その実態を示す史料が数多くあり、生産の多面性、多様性が浮き彫りになりました。

当市には数多くの近世史料があり、しかし頁数に限りがあるため全てを掲載できないため、その対応策として、図表化して掲載する方法と、DVDで画像として収録する方法を採りました。

中でも『民家検勞図』は、その著者である犬丸村十村の北村与右衛門の系譜を引く家(現在岡山県在住)で原本2冊が確認され、初公開です。石川県立図書館本との比較もでき、今回の目玉資料のひとつです。

このように、『近世村方編』は、近世小松の村々の様子をを活写した史料集です。ぜひご覧ください。



『美術工芸編』も販売中！

『新修 小松市史 資料編 12 美術工芸』も12月まで、特別価格(3,800円)にて販売しております。

<事務局5月の活動状況>

- ・ 5月12日(木) 茶業関係石碑調査
- ・ 5月19日(木) 産業部会
- ・ 5月20日(金) 町家実測調査
- ・ 5月20日(金) 市史完成報告会
- ・ 5月27日(金) 町家実測調査
- ・ 5月27日(金) 考古部会立上げ

<事務局6月の活動予定>

- ・ 6月1日(水) 町家実測調査
- ・ 6月8・9日 東京大学
- ・ 6月14日(火) 町家実測調査
- ・ 6月17日(金) 町家調査
- ・ 6月24日(金) 町家実測調査



<6月のカレンダー>

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

は小松市史編纂事務局が閉室しています。

小松市史編纂事務局(小松市立図書館2階)

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町19 ・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763
- ・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・ URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>